Tannoy Mercury V

取扱説明書

お買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みください。また、お読みになった
あとは、いつでも見られるところに保証書と一緒に大切に保管してください。

9A10689701

お使いになる前に

安全にお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するために、以下の注意事項をよくお読みください。

⚠ 注 意

以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、怪我をしたり、周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

強 制

Tannoy Mercury V4 は14.2kgあり重いので、開梱や持ち運びの際は、落としたりして怪我をしないように注意する。

強 制

アンプなどに接続する際は、接続する機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続する。
また、接続は指定のコードを使用する。

強 制

接続したアンプの電源を入れる前には、音量を最小にする。
突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。

注 意

V4 の設置の際はスパイクの先端に注意する。
スパイクネジの先端は鋭利になっていますので、怪我をしないよう十分にご注意ください。

禁 止

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所、または振動の多い場所に置かない。
落下したり倒れたりして、怪我の原因となることがあります。

禁 止

長時間音が歪んだ状態で、使用しない。
スピーカーユニットが発熱し、火災や損傷の原因となることがあります。

使用上の注意

- エンクロージャーや前面サランネットに硬いものを当てないでください。傷がついたり、スピーカーユニットが損傷する恐れがあります。
- ゴムやビニール製品を長時間触れさせると、表面を傷めることがありますので避けてください。
- 本機は磁力の影響が出にくい設計になっていますが、本機の上に磁気記録のカード、テープ、ディスク類、その他磁気の影響を受けやすい物を置かないでください。データの消失や破損の原因となることがあります。
- アンプからの入力は適正な範囲でお聴きください。過大な入力は、スピーカーユニットを破損する恐れがあります。また、許容入力以下であっても、クリッピングノイズなどの多い信号はスピーカーユニットに悪影響を与えます。アンプ側でも音が歪まないようにご注意ください。

お手入れ

- 表面が汚れたときは乾いた柔らかい布で拭いてください。ひどい汚れは、薄めた中性洗剤を少し含ませた柔らかい布で拭いたあと、固く絞った布で水拭きしてください。化学ぞうきんやベンジン、シンナー、研磨剤などで拭かないでください。表面を傷める原因となります。

- サランネットに付いたほこりは、洋服用のブラシなどで取ってください。

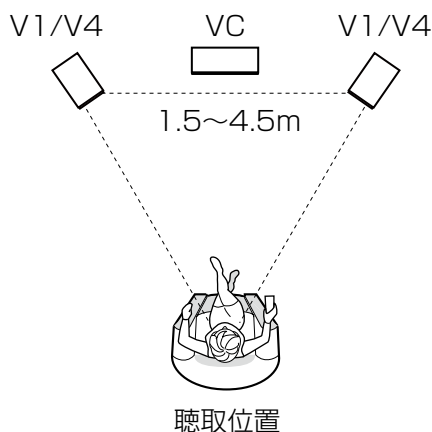
分解・改造禁止

この機器は絶対に分解・改造しないでください。
この機器に対して、当社指定のサービス機関以外による修理や改造が行われた場合は、保証期間内であっても保証対象外となります。
当社指定のサービス機関以外による修理や改造によってこの機器が故障または損傷したり、人的・物的損害が生じても、当社は一切の責任を負いません。

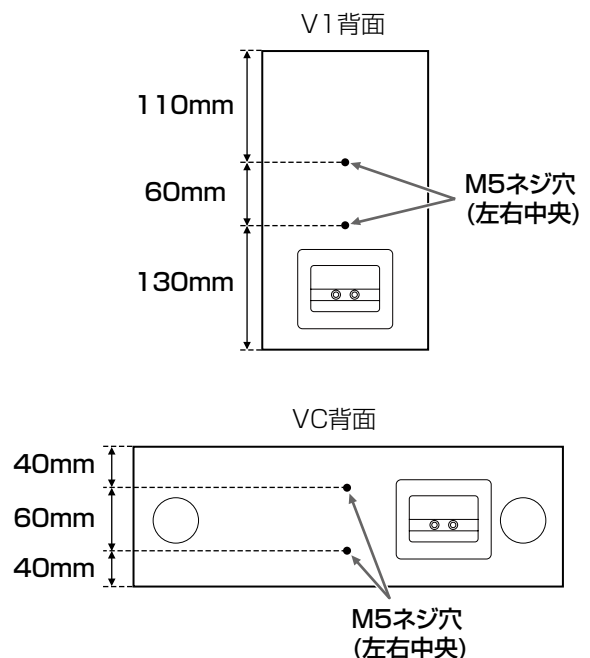
設　置

設置上の注意

● 直射日光があたる場所や暖房器具のそばなど、高温になる場所に設置しないでください。損傷の原因となることがあります。
● 加湿器のそばなど、湿度が高い場所に設置しないでください。また、油煙があたる場所には設置しないでください。損傷の原因となることがあります。
● ぐらついた台の上や傾いた所、振動する場所などには設置しないでください。落下したり倒れたりして、けがや損傷の原因になります。また、脚の高さの不揃いなどで、本体が倒れたりしないように、十分ご注意ください。
● 本機は磁力の影響が出にくい設計になっていますが、ブラウン管のテレビに近づけて設置した場合、まれにテレビの画面に色むらが出ることがあります。そのような場合にはスピーカーをテレビから離し、色むらの出ない距離でご使用ください。液晶テレビやプラズマテレビでは磁力の影響は受けません。
● スピーカーシステムと聴取位置の間には、物を置かないでください。物があると直接音が遮られ、音質が変わる原因となります。
● 周囲に反射や共振を起こす物が無いことが理想です。ガラス戸などがある場合、共振を起こすことがあります。共振がおきないようにしっかり固定するか、厚めのカーテンなどで吸音させてください。
また、平行した壁面では定在波が起きやすいため、家具を配置して平行を崩したり、厚めのカーテンなどで吸音させてください。
● 設置する床が弱いと低音域で共振しがちです。共振を防ぐためには、カーペットなどを敷くと効果的です。V4 には、付属のスパイクネジとフットベースをご使用ください。

設置位置

● Tannoy Mercury V1 は、パーソナルHi-Fi用として使える小型スピーカーです。
ステレオ再生の場合、左右のスピーカーは一般的に聴取位置を頂点として正三角形または二等辺三角形を形成する位置に設置します。その際、左右のスピーカーは1.5m〜4.5m離して設置することをおすすめします。
● Tannoy Mercury V4 は、パーソナルHi-Fi用として使えるワイドレンジのトールボーイタイプスピーカーです。
ステレオ再生の場合、左右のスピーカーは一般的に聴取位置を頂点として正三角形または二等辺三角形を形成する位置に設置します。その際、左右のスピーカーは1.5m〜4.5m離して設置することをおすすめします。
● Tannoy Mercury VC は、センタースピーカーとして、モニターの上下やTVラックの上に設置します。

壁掛け使用について (V1/VC のみ)

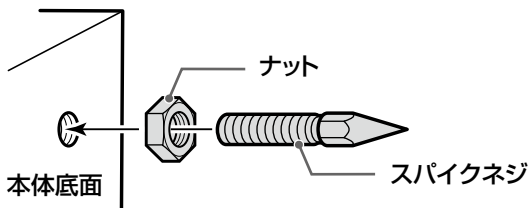
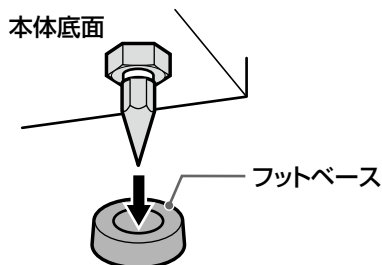
V1/VC の背面にはネジ穴があり、市販のブラケットを使用して壁面に取り付けることができます。

⚠ スピーカーが落下すると、怪我や破損の原因となります。取り付ける壁面などの強度が十分か、必ず確認してください。また、取り付けに使ったネジがゆるんでいないか、定期的に点検してください。

設　置 (続き)

スパイクネジについて (V4 のみ)

V4 には、スパイクネジとフットベースが付属しています。
スパイクネジを床に突き刺すと、エンクロージャーが床に強固に固定され、スピーカーシステムを安定させます。これにより共振が抑えられますが、床面に傷が付きますので、床の種類に応じてご使用ください。
床を傷付けたくない場合は、付属のフットベースをご使用ください。

1 傷がつかないように毛布などを敷き、スピーカーの側面を下にして横に寝かせます。

2 スピーカー底面のネジ穴に、スパイクネジとナットをねじ込んで高さを調節します。

3 4ヶ所の足の取り付けが終わったら、設置場所にスピーカーを立て、ガタつきがないようにスパイクネジの高さを再度調節して、ナットを強く締めます。フローリングの床などに設置する場合は、床を傷つけないように、床に付属のフットベースを敷いて、ネジの先端がフットベースの窪みにはまるように設置します。

⚠ スピーカーが倒れて怪我をしないように、十分ご注意ください。

⚠ スパイクネジは先端が鋭く尖っていますので、手足や指に怪我をしないように十分ご注意ください。

接　続

スピーカーケーブルについて

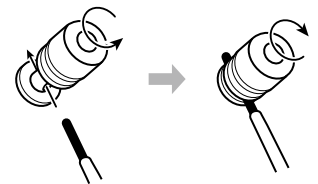
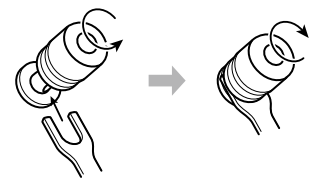
- 接続には、市販のスピーカーケーブルをお使いください。
- 左右のスピーカーケーブルは、同じ種類・同じ長さの物を使用してください。
- スピーカーケーブルはできるだけ短いものをご用意ください。ケーブルは長くなるほど抵抗値が増加し、ダンピング特性が劣化します。また、インダクタンスやキャパシタンスも増加し、高域の音質が劣化します。

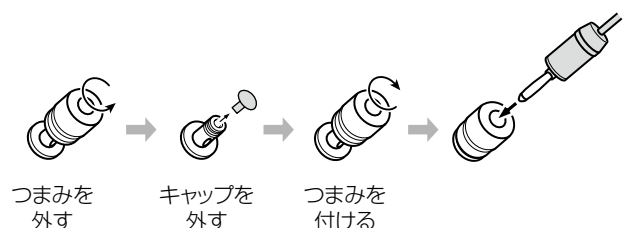
注 意

接続の前
必ずアンプの電源を切り、音量を絞ってください。

接続の後
アンプの電源を入れる前に、正しく接続されているか確認してください。また、ケーブルの芯線が他のターミナルに接触していないかも確認してください。

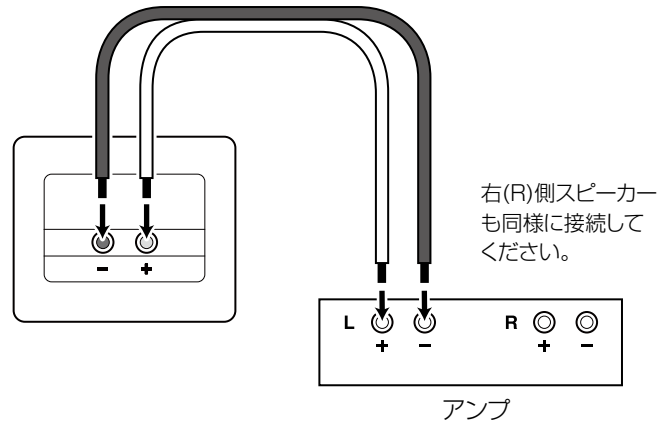
接続の仕方

より線/スリーブの場合
ターミナルの奥の穴に芯線を差し込み、つまみをしっかり締めます。

Yラグの場合
ターミナルの差し込み口に端末を差し込み、つまみをしっかり締めます。

- Yラグで接続する場合は、内径8mm以上のものをお使いください。

バナナプラグによる接続
スピーカーケーブルをバナナプラグに接続してから、プラグをターミナルに差し込みます。

- ご使用になるバナナプラグの説明書をよくお読みください。

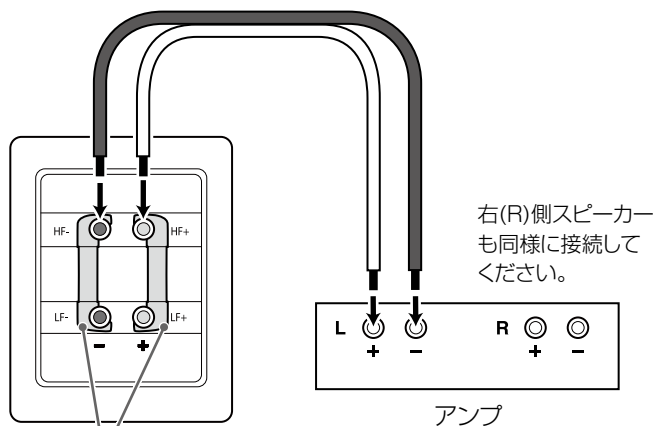
V1/VCの接続

図のようにスピーカーケーブルでアンプと接続してください。

＋(プラス)端子(赤) ➡ アンプのスピーカー＋端子
－(マイナス)端子(黒) ➡ アンプのスピーカー－端子

V4の接続

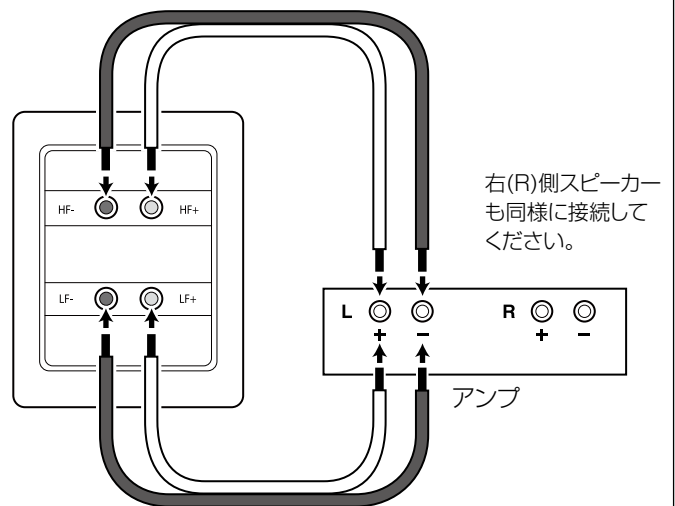
ノーマル接続

ショートプレートを取り付けたままにして、HF＋(高域用＋)端子またはLF＋(低域用＋)端子とアンプの＋端子、HF－(高域用－)端子またはLF－(低域用－)端子とアンプの－端子を接続してください。
LF(低域用)端子と接続した方が良い場合もありますが、一般的にはHF(高域用)端子との接続をおすすめします。

HF(高域用)端子をアンプに接続する場合

● ＋端子同士、－端子同士をつないでいるショートプレートは外さないでください。

バイワイヤリング接続

本機の性能をより引きだすために、バイワイヤリング接続をおすすめします。

LF(低域用)、HF(高域用)にそれぞれに一組のケーブルを使用し、＋端子とアンプの＋端子、－端子とアンプの－端子を接続してください。

ショートプレートは2枚とも外す

● 高域用/低域用のスピーカーケーブルは、同じ種類・同じ長さのものを使用してください。
● ＋端子同士、－端子同士をつないでいるショートプレートは外してください。

エージング

使い始めに注意深くエージング(ならし運転)をすることによって、本来のスピーカーの性能が十分に発揮されます。

エージングは通常の室温、適度な音量で延べ約24時間以上行ってください。それより長時間行うと、さらによい結果が得られます。

位相チェック

左右のスピーカーの極性(＋(プラス)・－(マイナス))が一致していないと、位相が合わないために、正しいステレオ再生音が得られません。
位相チェックは、低音がよく入っているプログラムソースを左右のスピーカーからモノラルで出して聴き比べます。

位相が合っている場合は、低音が豊かによく出て、音像が左右のスピーカーの中央に定位します。位相が合っていない場合は、低音が出ず音像がぼやけて定位しません。
合っていない場合は、スピーカーとアンプ間の接続の極性(＋・－)を確認してください。一方だけ、極性を逆に接続しなおすと正しい位相になります。

主な仕様

※ 仕様およびデータは英国TANNOY社の発表によるものです。
※ 仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。

Tannoy Mercury V1

推奨アンプ出力		10W ～ 70W
連続許容入力(RMS)		50W
最大許容入力(瞬間)		100W
能率(2.83V/1m)		86dB
インピーダンス		8Ω
周波数特性(－6dB)		45Hz ～ 25kHz
ドライバーユニット	**ツイーター**	1インチ(25mm) ニトロウレタンコーティング ポリエステル繊維ソフトドーム ネオジウムマグネット
	ウーハー	5インチ(130mm) マルチファイバーペーパーコーン
	防磁	○
クロスオーバーネットワーク	**クロスオーバー周波数**	3.2kHz
	クロスオーバータイプ	4次オーダー リンクウィッツライリー
キャビネット	**エンクロージャー型式**	バスレフ(フロント)
	エンクロージャー材質	15mm厚パーチクルボード 18mm厚MDF(フロントバッフル) クロスブレーシング処理エンクロージャー
	エンクロージャー容積	7.8 リットル
	寸法(W x H x D) ※サランネット含む	170 x 300 x 254.5 mm
	質量(1台)	4.5 kg

主な仕様 (続き)

Tannoy Mercury V4

項目		仕様
推奨アンプ出力		10W ～ 140W
連続許容入力(RMS)		100W
最大許容入力(瞬間)		200W
能率(2.83V/1m)		91dB
入力インピーダンス		8Ω
周波数特性(－6dB)		32Hz ～ 25kHz
ドライバーユニット	ツイーター	1インチ(25mm) ニトロウレタンコーティング ポリエステル繊維ソフトドーム ネオジウムマグネット
	ウーハー	6インチ(152mm)×2 マルチファイバーペーパーコーン
	防磁	○
クロスオーバーネットワーク	クロスオーバー周波数	2.6kHz
	クロスオーバータイプ	4次オーダー リンクウィッツライリー
キャビネット	エンクロージャー型式	バスレフ(リア)
	エンクロージャー材質	15mm厚パーチクルボード 18mm厚MDF(フロントバッフル) クロスブレーシング処理エンクロージャー
	エンクロージャー容積	38.5 リットル
	寸法(W x H x D) ※サランネット含む	204 x 970 x 281 mm
	質量(1台)	14.2 kg
付属品		スパイクネジ x 4、ナット×4、フットベース×4

Tannoy Mercury VC

項目		仕様
推奨アンプ出力		10W ～ 90W
連続許容入力(RMS)		70W
最大許容入力(瞬間)		140W
能率(2.83V/1m)		90dB
入力インピーダンス		8Ω
周波数特性(－6dB)		67Hz ～ 25kHz
ドライバーユニット	ツイーター	1インチ(25mm) ニトロウレタンコーティング ポリエステル繊維ソフトドーム ネオジウムマグネット
	ウーハー	4インチ(100mm)×2 マルチファイバーペーパーコーン
	防磁	○
クロスオーバーネットワーク	クロスオーバー周波数	2.9kHz
	クロスオーバータイプ	4次オーダー リンクウィッツライリー
キャビネット	エンクロージャー型式	ツインバスレフ(リア)
	エンクロージャー材質	15mm厚パーチクルボード 18mm厚MDF(フロントバッフル) クロスブレーシング処理エンクロージャー
	エンクロージャー容積	5.5 リットル
	寸法(W x H x D) ※サランネット含む	430 x 140 x 170 mm
	質量	4.9 kg

保証とアフターサービス

■ 保証書

この製品には保証書が添付されています。

保証書は、販売店が所定事項を記入してお渡しいたします。「販売店名・お買い上げ日」など、記載事項をお確かめのうえ、お受け取りください。

また、保証内容をよくお読みいただき、大切に保存してください。

保証期間は、お買い上げ日より１年です。

■ 修理に関するご相談やご不明な点は

修理に関するご相談、およびご不明な点は、お買い上げの販売店、または下記ティアック修理センターにお問い合わせください。

■ 保証期間中は

修理に際しましては、保証書をご提示ください。

保証書の規定に従って修理させていただきます。

詳細につきましては、保証書をご覧ください。

■ 保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理は、修理によって機能が維持できる場合、お客様のご要望により有料修理させていただきます。

■ ご連絡いただきたい内容

型名：Tannoy Mercury V（タンノイ マーキュリー ブイ）

シリアルNo.

お買い上げ日

販売店名

お客様のご連絡先

故障の状況（できるだけ詳しく）

■ 廃棄するときは

本機を廃棄する場合に必要になる収集費などの費用は、お客様のご負担になります。

エソテリック株式会社

〒206-8530　東京都多摩市落合1-47　http://www.esoteric.jp/

この製品のお取り扱い等に関するお問い合わせは

AVお客様相談室までご連絡ください。

お問い合わせ受付時間は、土・日・祝日・弊社休業日を除く9:30～12:00/13:00～17:00です。

AVお客様相談室

0570-000-701

一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

〒206-8530　東京都多摩市落合1-47

電話：042-356-9235 / FAX：042-356-9242

故障・修理や保守についてのお問い合わせは

ティアック修理センターまでご連絡ください。

お問い合わせ受付時間は、土・日・祝日・弊社休業日を除く9:30～17:00です。

ティアック修理センター

0570-000-501

一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

〒358-0026　埼玉県入間市小谷田858

電話：04-2901-1033 / FAX：04-2901-1036

- ナビダイヤルは全国どこからお掛けになっても市内通話料金でご利用いただけます。PHS・IP電話などからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、通常の電話番号にお掛けください。
- 新電電各社をお使いの場合はナビダイヤルをご利用いただけないことがあります。その場合はご契約されている新電電各社へお問い合わせいただくか、通常の電話番号にお掛けください。
- 住所や電話番号は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

　PRINTED IN JAPAN　0211·MA-1681B